

まちづくりの「作法」

～まちづくりびと語る場のご案内～

主催 津島の宝物ひろめ隊

まちは、そのまちに暮らす人やそのまちに関わる人の日々の営みの積み重ねでつくられてきましたし、これからも、つくられていいくでしょう。

まちを形づくってきた「まちづくりびと」たち。暮らし方、関わり方は、様々ですが、その「人」なりのまちづくりの「作法」をテーマに、「まちづくりびと」による話題提供と参加者の主体的な意見交換をする場です。

まちづくりでは、ひと・もの・かね、そして、情報が大切な要素となります。その中でも、ひとは、基礎であり、展開のあらゆる場面において必須の要素です。そして、まちづくりにおいて、ひとに蓄積される財産は、人脈とノウハウです。これらは学習と経験によって蓄積され、知識・技術と思索・思想を伴って発揮されるものです。知識・技術あるいは思索・思想に欠ける見せかけだけの「参加」や「協働」による「まちづくり」ではなく、学習を基礎とした多様な主体の協働によるまちづくりが展開されるためには、知識・技術と思索・思想を伴った「まちづくりびと」が増えていくことが不可欠です。

他所の「まちづくりびと」たちのお話を聴き、話し、考え、動く、そういう「まちづくりびと」が集まる場へのご案内です。



10月20日(日)午後3時～5時、「うなぎのねどこ」にて

祭の構造と地域共同体の持続

石田芳弘 犬山祭保存会長



10月27日(日)午後3時～5時、「HONMACHI D●T」にて

金持ちにはなれなかったけれど人持ちになされました！

…新城で地域活動を続けた40年

前澤このみ 新城市社会福祉協議会会长



11月3日(日)午後3時～5時、「うなぎのねどこ」にて

地域資源を活かした文化のまちづくり

川本直義 株式会社伊藤建築設計事務所取締役エルレー創造研究室長



11月17日(日)午後3時～5時、「HONMACHI D●T」にて

社会を変える楽しみ…蒲郡から

金子哲三 がまごおり市民まちづくりセンター代表

会場

- うなぎのねどこ(津島市金町36) 駐車場は僅かしかありません。近くのパーキングをご利用ください。
- HONMACHI D●T(津島市本町4-5) 駐車場は近くのパーキングをご利用ください。

問合せ・参加申し込み

E-mail hitomachi_tokai@yahoo.co.jp

〒496-0046 津島市柳原町2-40-3 津島の宝物ひろめ隊 代表理事 田宮祥江

終了後、お話ししていただいた方を囲んでの交流会を予定しています。ご一緒される方は、できるだけ事前に申し込んでください。

10月20日(日)午後3時～5時、「うなぎのねどこ」にて

祭の構造と地域共同体の持続

高度成長期以降の暮らしの変化が地域共同体のあり方を変化させた。今、人口減少・高齢化の進行で地域共同体そのものの持続が危うくなっている。地域共同体の発露である祭を通して、地域を考える。



石田芳弘 犬山祭保存会長

1945年犬山生まれ、城下町ど真ん中の酒屋の長男。1969年同志社大学商学部卒業後、家業の酒店を継ぐも、10年間の衆議院議員秘書から、愛知県議会議員、犬山市長、衆議院議員を歴任。至学館大学コミュニケーション研究所の前所長。

10月27日(日)午後3時～5時、「HONMACHI D●T」にて

金持ちにはなれなかったけれど人持ちになれました！ …新城で地域活動を続けた40年

生活協同組合での組合員活動、NPO 法人の福祉有償運送の活動を経て、自治基本条例づくりから福祉従事者がやりがいを持って働き続けることができるまちづくり条例づくりへ…新城での市民が主役になるまちづくりの経験から。



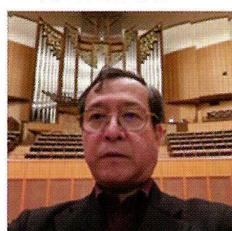
前澤このみ 新城市社会福祉協議会会長

家族介護のため退職後、みかわ市民生活協同組合(現コープあいち)理事、NPO 法人自立支援センター四岳館事務局長、新城市自治基本条例検討会議委員長を歴任し、現在、NPO 法人てほへ理事、新城市市民自治会議副会長、新城市社会福祉協議会長。

11月3日(日)午後3時～5時、「うなぎのねどこ」にて

地域資源を活かした文化のまちづくり

「やまと音楽祭」や「世界劇場会議」などの調整役として、地域資源を生かした協働まちづくりを推進している。文化芸術がつなぐ地域の絆について考える。



川本直義 株式会社伊藤建築設計事務所取締役エルイー創造研究室長

名古屋大学大学院環境学研究科博士課程後期修了。博士(環境学)。NPO 法人世界劇場会議名古屋理事・事務局長、文化経済学会(日本)監事、日本アートマネジメント学会運営委員(総務委員長)等。

11月17日(日)午後3時～5時、「HONMACHI D●T」にて

社会を変える楽しみ…蒲郡から

長年にわたり蒲郡、そして、東三河で進めてきた市民のまちづくり活動、そして、行政や行政職員との関係…キーワードは、市民、地域、まちづくり、そして、チャレンジパワー。



金子哲三 がまごおり市民まちづくりセンター代表

蒲郡市内ではじめて車椅子で保育園・小学校へ通う。養護学校の生徒会長を経た後、ボランティアコーディネーターとして活躍。NPO 法人三河社中として、がまごおり市民まちづくりセンターを運営。がまごおり協働まちづくり会議副会長。(2013 年)パラリンピック日本セーリングチーム強化マネージャー。